

2013年度 一般入試第一次試験
学部・学科別使用試験問題一覧および正誤表

試験日	学部・学科等	使用試験問題
2月 6日(水)	経済学部(経営学科)	5英語、5日本史、5世界史、5数学、8国語

<訂正>

実施日	試験問題	訂正箇所	誤	正
2月6日	5英語	P.25 <input type="text" value="9"/> 問(72) (d)	she was	was
	5世界史	P.12 <input type="text" value="2"/> 問(12)、(13)	<図>	14ページの<図>

(2013年度)

5 世界史問題 (60分)

(この問題冊子は24ページ，4問である。)

受験についての注意

1. 監督の指示があるまで，問題冊子を開いてはならない。
2. 試験開始前に，監督から指示があったら，解答用紙の右上の番号が自分の受験番号と一致することを確認し，所定の欄に氏名を記入すること。次に，解答用紙の右側のミシン目にそって，きれいに折り曲げてから，受験番号と氏名が書かれた切片を切り離し，机上に置くこと。
3. 監督から試験開始の指示があったら，この問題冊子が，上に記したページ数どおりそろっていることを確かめること。
4. 筆記具は，HかFかHBの黒鉛筆またはシャープペンシルに限る。万年筆・ボールペンなどを使用してはならない。時計に組み込まれたアラーム機能，計算機能，辞書機能などを使用してはならない。
5. 解答は解答用紙の各問の選択肢の中から正解と思うものを選んで，そのマーク欄をぬりつぶすこと。その他の部分には何も書いてはならない。
6. マークをするとき，マーク欄からはみ出したり，白い部分を残したり，文字や番号，○や×をつけてはならない。
7. 訂正する場合は，消しゴムでていねいに消すこと。消しきずはきれいに取り除くこと。
8. 解答用紙を折り曲げたり，破ったりしてはならない。
9. 試験時間中に退場してはならない。
10. 解答用紙を持ち帰ってはならない。
11. 問題冊子は必ず持ち帰ること。

1 以下の文章(I, II)を読み, 問(1~21)に答えなさい。

I.

スペインの領土は, ハプスブルク家のフェリペ2世の時代に最大になった。それはフェリペがポルトガルの併合に成功し, ブラジル, アフリカ, アジアに広がるその植民地をも獲得したからである。治世の初期にフェリペは, 父の時代から続いていたフランスとの争いに一応の決着をつけた。また, 地中海の覇権を握るオスマン帝国との抗争でも, 1571年のレパントの海戦に勝利して一定の成果をあげた。その一方で, 自領のネーデルラントで生じた問題への対応には苦慮することになる。

カトリックの擁護者を自認するフェリペは, ネーデルラントのカルヴァン派に対し, 弾圧を強化した。その結果, 1568年に勃発したのがオランダ独立戦争である。比較的カトリック教徒の多かった南部10州は, 1579年にこの独立運動から脱落してスペイン領に留まった。しかし北部7州は同盟を結成して戦いを続け, この2年後にはネーデルラント連邦共和国(オランダ)として独立を宣言した。フェリペは, オランダの独立を支援していたイギリスを攻撃するため, いわゆる無敵艦隊を送り込んだが, イギリス艦隊の活躍と悪天候に阻まれ, 大敗を喫した。この一件は, 「太陽の沈まぬ国」と称されたスペイン衰退の始まりを象徴する出来事であった。

問1 下線部(A)について, フェリペ2世に関する以下の文のうち, 正しいものを選択肢(a~e)から1つ選びなさい。

- a フィリピンという地名は, フェリペにちなんで付けられた。
- b カトリックのスコットランド女王メアリと結婚した。
- c スペイン=ハプスブルク家初代の王であった。
- d 1558年に即位した。
- e 即位とともに, 父からオーストリアも継承した。

問8 下線部(G)も後にスペイン領ではなくなるが、そのことを定めたのはどの条約か。選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a ユトレヒト条約 b ウェストファリア条約
c ラシュタット条約 d カルロヴィッツ条約 e ブレダ条約

問9 下線部(H)の同盟とは何か。選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a ハンザ同盟 b 神聖同盟 c アラス同盟
d ユトレヒト同盟 e カルマル同盟

問10 下線部(I)について、この独立が国際的に承認されたのはいつのことか。選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a 1609年 b 1621年 c 1628年 d 1648年 e 1714年

問11 下線部(J)について、この時イギリス艦隊の副司令官を務めた私^だ拿捕船長は誰か。選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a ローリ b ネルソン c ドレーク d ホーキンス
e カボット

II.

キリスト教世界においては、キリスト、聖母、聖人などを主題とした絵画や彫刻が、布教や信者教化の手段として伝統的に利用されていた。しかし宗教改革者の多くは、これが逆に信者を惑わし、ヤハウエが授けた「十戒」^(K)においても禁じられていた偶像崇拜につながる危険性をはらんでいると考え、聖像を否定した。プロテスタントが浸透した地域では、信者が修道院や聖堂を襲って聖像を破壊する運動^(L)が各地に広がり、ネーデルラントでも、独立戦争勃発前の1566年に大規模な聖像破壊が行われた。

スペインから独立し、共和国となったプロテスタントのオランダでは、上記のような理由から宗教美術は停滞したものの、それに代わって風景画や風俗画、静物画などの新しいジャンルが発展した。王侯貴族や教会に代わって新たに美術の

パトロンとなったのは、商業や貿易で財をなした富裕な市民階級であった。その生活ぶり、レンブラントに代表される17世紀オランダ画派^(M)の作品に刻まれている。

聖像を否定するプロテスタントに対し、カトリック教会は、信者の教化と信仰の鼓舞にとって聖像が有効であることをトリエント公会議において改めて確認し、従来にも増してこれを積極的に活用していった。エル＝グレコ^(N)やベラスケス^(O)、ムリリョ^(P)らが活躍した、いわゆる「黄金世紀」のスペインで、美術作品の大部分が宗教的テーマであったことは、こうしたカトリックによる対抗宗教改革の美術政策を反映したものと言える。スペイン領に留まった南部ネーデルラントでも、宗教画制作は盛んであった。フランドル派^(Q)のバロックを代表するルーベンス^(R)は、カトリック教会の理念に沿った壮麗な宗教画を描いたばかりでなく、神話画や各国の君主の栄光を称える寓意的作品^(S)も手がけ、国際的な名声を博した。

問12 下線部(K)について記しているのはどれか。選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a 『リグ＝ヴェーダ』 b 「出エジプト記」 c アマルナ文書
d 『神統記』 e 「創世記」

問13 下線部(L)について、東方キリスト教世界では8世紀に聖像破壊運動が起きたが、この時に聖像禁止令を出したビザンツ皇帝は誰か。選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a ユスティニアヌス1世 b コンスタンティノス3世
c レオン1世 d レオン3世
e ミハイル3世

問14 下線部(M)に属する画家を、選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a フェルメール b ホルバイン c デューラー d ダヴィド
e ワトー

問15 下線部(N)の画家の出身地はどこか。選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a ヴェネツィア
- b トレド
- c クレタ
- d キプロス
- e コルシカ

問16 下線部(O)の画家の強い影響を受けた19世紀フランスの画家で、「笛を吹く少年」や「草上の昼食」を描いたのは誰か。選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a ゴッホ
- b プーシェ
- c ゴッホ
- d フロベール
- e マネ

問17 下線部(P)の画家の活動地で、1519年8月にマゼランが西回りの香料諸島到達を目指して出発したのはどこか。選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a セウタ
- b バルセロナ
- c セビリヤ
- d パロス
- e マラガ

問18 下線部(R)と同じバロックの画家を、選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a アンゲル
- b ブラマンテ
- c ファン＝ダイク
- d ゴヤ
- e クラナハ

問19 下線部(S)について、ルーベンスに自らの生涯を表す寓意画連作を描かせた、フランス王アンリ4世の妃は誰か。選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a ジョゼフィーヌ
- b カトリーヌ＝ド＝メディシス
- c マリ＝ド＝メディシス
- d マリ＝アントワネット
- e アン＝ブーリン

問20 以下の8枚の絵(a～h)の中から、下線部(M)の作品を2つ選びなさい。

問21 以下の8枚の絵(a～h)の中から、下線部(Q)の作品を2つ選びなさい。

a



b



c



d



e



f



g



h



2

次の文章を読んで、以下の問(1～16)に答えなさい。

18世紀後半に始まるイギリス産業革命の「革命性」については、社会経済的な側面から一定の疑義を呈されているものの、工場を中心として、大幅な機械化や単純労働者の大量動員といった現象が、世界に先駆けてイギリスで見られたことは確かである。このイギリスの産業革命は、複数のファクターをその背景としていた。

第一に、資本の蓄積を挙げよう。16世紀以降、西ヨーロッパ諸国は重商主義政策をとり、国富の増大を目指した。また、イギリスはこれに加えて、1694年のイングランド銀行の設立や証券市場の成立、効率的な徴税システム、また国外からの投資の集中によって、18世紀の植民地戦争と工業化を支える資金を豊富に確保し得たことが大きい。

イギリスで産業革命が起きた背景の二つ目は、植民地獲得競争での勝利である。1600年の東インド会社設立以降、イギリスの海外進出が本格化する。アジアから主にもたらされた茶や綿織物、西インド諸島の植民地、特に1655年にスペインから奪ったカリブ海の島 (エ) のプランテーションからもたらされる砂糖、さらには北アメリカの一部地域からのタバコといった植民地産品の交易は、

アフリカとの奴隷貿易が組み込まれることで、やがてイギリスに大きな利益をもたらすことになる。これらの植民地産品は、飲茶の風習や綿織物の使用が広まる^(カ)など大きな変化を生み、こうした産品に対してのイギリス国内での需要が高まった。またヨーロッパや植民地に向けた再輸出がさらに需要を刺激し、特に綿織物がイギリス国内で生産される契機となり、このことが国内産業の工業化を強く促す要因の一つとなった。さらに18世紀におけるフランスに対する植民地戦争、特にフレンチ＝インディアン戦争での勝利は、英仏両国の世界経済の主導権を巡る^(キ)争いに決着をつけるとともに、イギリス産業革命の前提条件、すなわち世界市場の支配をもたらしたのである。

技術水準の大幅な発展も無視できない。道具から機械への生産技術の変化は、産業革命の前提条件の一つである。たとえば、(ク)は紡糸過程を劇的に効率化するジェニー紡績機を発明し、その後改良が加えられて、(ケ)によって発明されたミュール紡績機は、インド産キャラコをしのぐ品質の綿織物生産を実現した。また様々な機械の動力として、従来の人力や風力、畜力に代わって蒸気機関が登場するが、これは当初炭坑の排水ポンプの動力として、(コ)によって1712年に実用化された。改良されたこの動力が使われた蒸気機関車は、特に19世紀以降、イギリス全国に鉄道網を形成し、産業革命の基盤となっていく。

鉄道網の発達はいギリスに様々な点での刷新をもたらしたが、これを支えたのはいうまでもなく鉄工業の発達である。かつてロシアやスウェーデンからの鉄材の輸入に頼っていたイギリスは、製鉄のための主たる燃料が石炭になること^(シ)によって、18世紀の末には逆に鉄材の輸出国となった。この「エネルギー革命」も産業革命を支えたファクターの一つと言えるだろう。^(ス)

産業革命をもたらした要因として最後に指摘したいのは、農業技術や農業経営の変化によって、都市の工場労働を支える人口が結果として増大したことである。囲い込み^(セ)やノーフォーク農法^(ソ)の普及、農村工業の発達といった要素が農村人口を増大させ、都市への人口流入を加速し、また都市人口を支える豊富な穀物供給を可能にしたのである。

(1) 下線部(ア)重商主義の政策，思想として適切でないものを次の選択肢(a～g)から3つ選びなさい。

- a 植民地での金銀鉱山の開発を推進し，貴金属の輸出を制限する。
- b 国家・社会の富の基礎を農業生産におき，生産活動を重視する。
- c 他国との貿易における黒字拡大を通じた国内貨幣の増大を目指す。
- d 国内輸出産業を保護し，育成する。
- e 国家の干渉や統制を排除し，個人の経済的自由を重んじる。
- f 機械や土地などの生産手段を公有化して経済の平等を求める。
- g 植民地を獲得し，原料供給地と国内製品の市場を拡大する。

(2) 17世紀から18世紀にかけてイギリスが実施した重商主義政策として適切なものを次の選択肢(a～g)から3つ選びなさい。

- a 寛容法 b 砂糖法 c 統一法 d 航海法 e 工場法
- f 審査法 g 羊毛品法

(3) 下線部(イ)が創設された直接の目的は，当時継続中だったある戦争の戦費の調達にあった。この戦争を次の選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a 南ネーデルラント継承戦争 b オランダ戦争
- c ファルツ継承戦争 d スペイン継承戦争
- e オーストリア継承戦争

(4) 下線部(ウ)について，17世紀前半に国際金融の中心となった都市はどこか。もっとも適切なものを次の選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a アムステルダム b アントウェルペン c ブレーメン
- d ハノーヴァー e ハーグ

(5) 空欄(エ)に入る地名を次の選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a ミノルカ b エスパニョーラ c ジャマイカ d キューバ
- e プエルトリコ

(6) 下線部(オ)の地域には、1607年に作られ成功したイギリス最初の植民地ヴァージニアが含まれる。この植民地の別名として適切なものを次の選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a ニューイングランド b ニューヨーク c アカディア
d ジェームズタウン e メリーランド

(7) 下線部(カ)のような現象を何と呼ぶか。もっとも適切なものを次の選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a 科学革命 b 財政革命 c 生活革命 d 情報革命
e 価格革命

(8) 下線部(キ)の戦争の終結をもたらしたパリ条約は、イギリスとフランス、さらにもう一カ国との間で締結されたが、このもう一カ国とはどこか。次の選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a プロイセン b オーストリア c ロシア d ポルトガル
e スペイン

(9) 空欄(ク)にあてはまる人物名を次の選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a ジョン=ケイ b カートライト c アークライト
d ジェニー e ハーグリーヴズ

(10) 空欄(ケ)にあてはまる人物名を次の選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a ワット b クロンプトン c ホイットニー d フルトン
e ダービー

(11) 空欄(コ)にあてはまる人物名を次の選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a ニューコメン b ワット c スティーヴンソン
d ジョン=ケイ e トレヴィシック

(12) 下線部(サ)について、1830年に蒸気機関車の最初の営業運転を行った鉄道の運転区間として適切な都市の組み合わせを<図>の上で特定し、次の選択肢(a～h)から1つ選びなさい。

- a ① - ② b ① - ③ c ① - ④ d ⑤ - ⑥
e ⑦ - ⑧ f ⑨ - ⑩ g ⑩ - ⑪ h ⑫ - ⑬

(13) 下線部(シ)について、18世紀末から19世紀初めのイギリスで炭鉱業が栄えた地域としてもっとも適切でない地域を<図>の上で特定し、次の選択肢(a～h)から1つ選びなさい。

- a イ b ロ c ハ d ニ e ホ f ヘ g ト
h チ

(14) 下線部(ス)の「エネルギー革命」によって、イギリスではある問題が解決、あるいは歯止めがかかったと言える。この問題とは何か。もっとも適切なものを次の選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

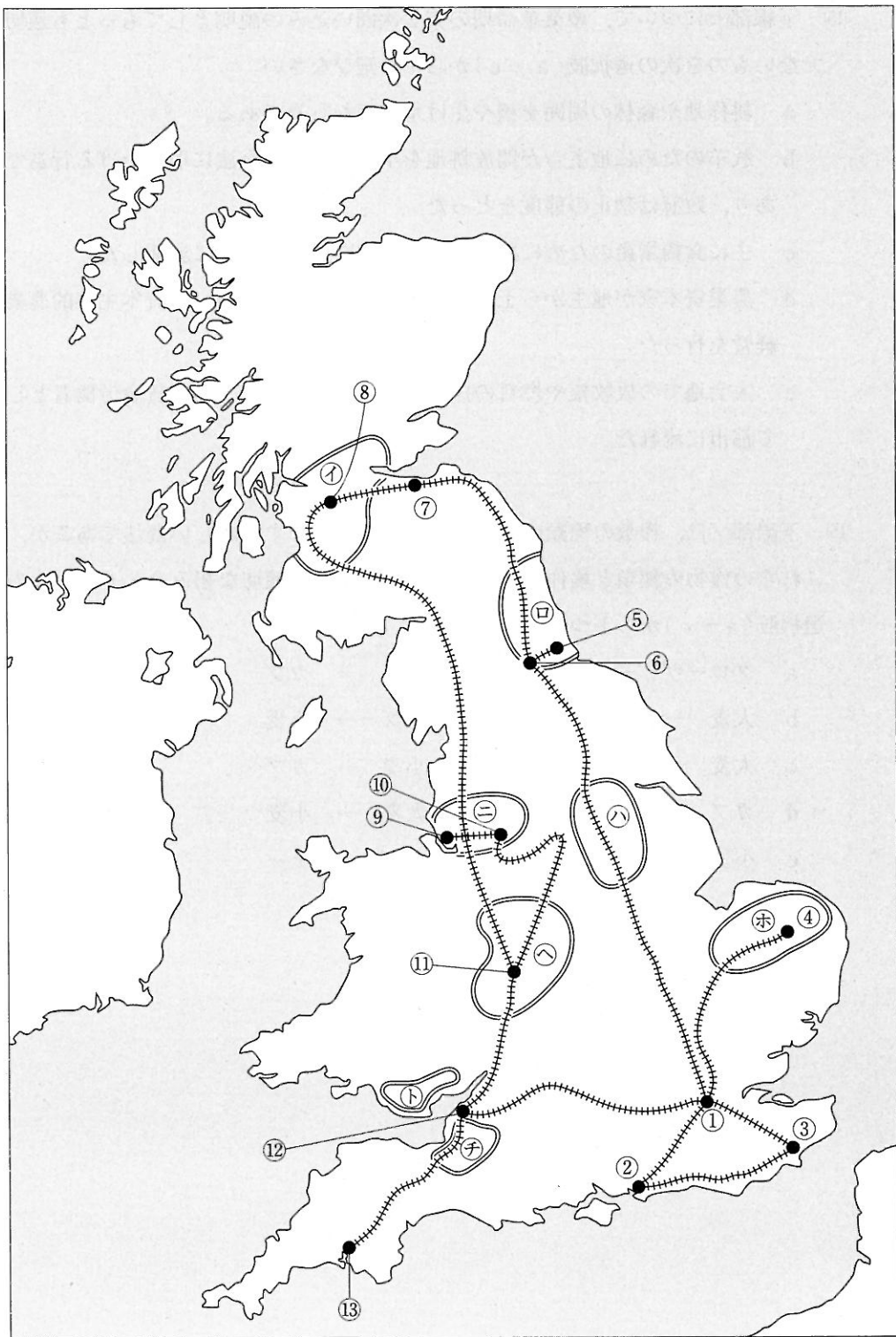
- a 森林破壊 b 児童労働 c 女性の低賃金・長時間労働
d 水不足 e 政治腐敗

(15) 下線部(セ)について、産業革命期の第2次囲い込みの説明としてもっとも適切でないものを次の選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a 耕作地や森林の周囲を柵や生け垣で囲む行為である。
- b 牧羊のために地主らが開放耕地を小作人から非合法に取り上げる行為であり、政府は禁止の態度をとった。
- c 主に食糧増産のために議会や政府が奨励して大規模に展開した。
- d 農業資本家が地主から土地を借りて農業労働者を雇って資本主義的農業経営を行った。
- e 入会地での放牧権や燃料の採取権を失った農民の一部が賃金労働者として都市に流れた。

(16) 下線部(ソ)は、複数の種類の作物を4年周期で輪作する新しい農法であるが、これらの作物の種類と輪作の順番についてもっとも適切な組み合わせを、次の選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- a クローヴァー → 大麦 → 小麦 → カブ
- b 大麦 → クローヴァー → カブ → 小麦
- c 大麦 → クローヴァー → 小麦 → カブ
- d カブ → クローヴァー → 大麦 → 小麦
- e 小麦 → 大麦 → カブ → クローヴァー



3 次の文章はアフリカの国々に関するものである。以下の問(1~21)に答えなさい。解答は選択肢(a~e)の中からもっとも適切なものを1つ選びなさい。

A この国にはかつて(1)王国が栄え、同王国下でキリスト教の(2)派も広まった。イタリアの支配やソ連の影響下に社会主義体制をも経験したが、1995年連邦共和制国家になって現在にいたる。隣国との関係は紛争がたえず、かつての領土で、1993年に分離独立した(3)との関係は、現在でも不安定なままである。

問1 空欄(1)に入る用語は次のうちどれか。

- a アクスム b メロエ c バビロン d クシュ
- e ミタンニ

問2 空欄(2)に入る用語は次のうちどれか。

- a カタリ b アルビジョワ c アリウス d コプト
- e アタナシウス

問3 空欄(3)に入る用語は次のうちどれか。

- a アシャンティ b ズールー c エリトリア
- d トランスヴァール e ジブチ

B この国は、西欧化や近代化に成功したイスラームの国とみられていたが、2011年に「アラブ政変」の発端となる歴史的出来事がこの国で起こった。かつてこの地域を中心に栄えた国家は、その北方の国家と数度にわたる戦いを交えた⁽⁴⁾が、結局敗北した。この戦いにおいて冬のアルプス越えを指揮した(5)はこの国家の名将として知られている。

問4 下線部(4)について。その北方の国家がこの戦いにおいて受けた影響として誤っているものはどれか。

- a 中小農民が没落した。
- b ラティフンディア制が進行した。
- c 帝政から民主的な共和政に移行した。
- d 閥族派と平民派が対立した。
- e 騎士階級が台頭した。

問5 空欄(5)に入る人物は次のうち誰か。

- a スキピオ b マリウス c ハンニバル d カエサル
- e ポンペイウス

C (6)とブルンジの両国では、独立前からフツ族とツチ族の抗争が繰り返されていたが、1990年代になって対立は激しい内戦に突入した。100万人以上の犠牲者を出したといわれるこの内戦は現代アフリカ史上もっとも悲惨な事件である。

問6 空欄(6)に入る国名はどれか。

- a コンゴ b シエラレオネ c アンゴラ d ザンビア
- e ルワンダ

問7 下線部(7)について。この対立の説明として正しいものはどれか。

- a 対立はイギリスとオランダの植民地代理戦争であった。
- b 対立の要因には、油田地帯の帰属をめぐる問題があった。
- c 対立は東西冷戦の規制力が衰えはじめたころから激化した。
- d 対立の契機はスンナ派とシーア派の間で起こった衝突であった。
- e 対立はモーリタニアやスーダンの介入を招いた。

D この国は、西はタンガニーカ湖に面し、東はインド洋に面する。貿易風を利用した海上交易によってムスリム商人がやって来たので(9)やキルワの港市を中心に早くからイスラーム化が進んだ。またその結果、この地域一帯にバントゥー語とアラビア語がまじりあったスワヒリ語が普及した。

問8 下線部(8)について。この国に関して正しい説明はどれか。

- a マルコ＝ポーロはこの地域を訪れた。
- b ヴァスコ＝ダ＝ガマはこの地域を訪れた。
- c コロンブスはこの地域を訪れた。
- d この国はアフリカ大陸の西海岸に位置する。
- e この国は19世紀末にイタリアの植民地支配を受けた。

問9 空欄(9)に入る地名はどこか。

- a モガディシュ b アデン c ザンジバル d マスカット
- e ケープタウン

E この国は、ローマ期にはキリスト教文明も栄え、(11)のような偉大な神学者が生まれたが、のちにアラブによる征服によりイスラーム化した。また、1830年にフランスによって征服されたが、その植民地支配が長期間にわたったため、この国で生まれ育ったフランス人も多かった。そのことが独立戦争を熾烈なものにした一要因である。

問10 下線部(10)について。この国におけるローマ期のキリスト教の活動や思想とは無関係なものはどれか。

- a アリウス派 b ミラノ勅令 c 三位一体説
- d ニケーア公会議 e クレルモン公会議

問11 空欄(11)に入る人物としてもっとも適切な者は誰か。

- a アウグストゥス b アウグスティヌス c ベネディクトゥス
- d フランチェスコ e ドミニコ

問12 下線部(12)について。このようなフランス人で『異邦人』の作者は次のうち誰か。

- a カミュ b カフカ c サルトル d ド=ゴール
- e バルザック

F この国はアフリカ大陸で最大の人口を擁する国で、天然資源⁽¹³⁾も豊富であるが、部族紛争や宗教紛争がたえず、とくに1967年～1970年までの内戦⁽¹⁴⁾では多数の死者と難民を出し、悲惨な社会状況となった。最近では宗教的な対立が激化している。

問13 下線部(13)について。この国が有する豊富な天然資源を産出する諸国家がつくる国際的機関で、この国も加盟している組織を略称で何というか。

- a OAPC b OPEC c APEC d ASEAN e OAU

問14 下線部(14)について。この内戦を何というか。

- a チャド内戦 b スエズ戦争 c コンゴ動乱
- d チェチェン紛争 e ビアフラ戦争

G この国はナイル川沿いにある国で、19世紀末にイギリスの侵略に抵抗する反乱⁽¹⁵⁾を契機に民族意識が高揚した。同じころ、アフリカに対する帝国主義的政策で競い合っていた英仏両国がこの国で衝突⁽¹⁶⁾した。独立後、南北の民族間、宗教間の対立がつねにこの国の不安定要因であったが、2011年、南部地域が分離独立した。

問15 下線部(15)について。この反乱にもっとも関係の深い人物は誰か。

- a ゴードン
- b リヴィングストン
- c セリム3世
- d ムハンマド=アリー
- e レセップス

問16 下線部(16)について。この衝突に関して誤っているものはどれか。

- a イギリスの帝国主義政策は3C政策とよばれる。
- b フランスはアフリカ横断政策をとった。
- c イギリスはアフリカ縦断政策をとった。
- d この事件の後、フランスはこの国から撤退した。
- e 衝突は、ドイツとベルギーの軍事介入を招いた。

H この国は、白人と「黒人」とを隔離し、白人による支配政策をとったため、⁽¹⁷⁾国連の制裁や圧力を受け、1991年、⁽¹⁸⁾法的な差別政策を撤廃した。天然資源に恵まれ、アフリカのなかでは経済的に豊かで教育の普及率も高い国であるが、国内的には失業問題など深刻な社会問題をかかえている。

問17 下線部(17)について。この国の白人は、おもにヨーロッパの二つの国の出身者からなりたっていた。その二つの国とは次のうちどの組み合わせか。

- a ベルギー・ポルトガル
- b オランダ・イギリス
- c イタリア・スペイン
- d ドイツ・フランス
- e イギリス・イタリア

問18 下線部(18)の政策と直接的に関係のないものはどれか。

- a マンデラ
- b デクラーク
- c 南ローデシア
- d 英仏協商
- e アフリカ民族会議

I この国は、王制を維持している国で、現在の王家はムハンマドの子孫であるシャリーフの血統を主張している。11世紀以降、この国に建設された二つの王朝⁽¹⁹⁾は、イベリア半島にも勢力をのばした。この国は、帝国主義時代は戦略的要地として重要視されたため、その支配をめぐる列強がしばしば衝突し、20世紀の初めに二つのヨーロッパの国によって植民地化された。⁽²¹⁾

問19 下線部(19)について。この二つの王朝は同じ都市を都とした。その都市はどこか。

- a トリポリ b タンジール c ラバト d カサブランカ
- e マラケシュ

問20 下線部(20)について。この二つの王朝のイベリア半島への進出に関して誤っているものはどれか。

- a 両王朝の出自はアラブ系ではなかった。
- b レコンキスタの勢いを一時的に止めたが、最終的にはイスラーム勢力は後退した。
- c レコンキスタ軍の主力はカスティリヤ王国やアラゴン王国の軍勢であった。
- d 両王朝のうち、後の王朝の王家の一族がそのままイベリア半島に残り、やがてナスル朝を建国した。
- e 両王朝の時代にイベリア半島の進んだイスラーム文明がアフリカにもたらされた。

問21 下線部(21)について。その二つのヨーロッパの国とは次の組み合わせのうちどれか。

- a スペイン・デンマーク b フランス・スペイン
- c ドイツ・イギリス d ベルギー・オランダ
- e イタリア・ポルトガル

4 次の文章を読み、後の問(1～12)に答えなさい。解答は選択肢(a～e)の中からもっとも適切なものを1つ選びなさい。

1937年7月の盧溝橋事件で始まった日中戦争は長期化し、それにとまなう国力の消耗から、日本は状況の打開をはかるべく東南アジアへの軍事侵攻を企てた。1940年9月にフランス領インドシナ北部に進駐すると、直後に日独伊三国同盟を結び、翌年7月にはフランス領インドシナ南部にも進駐した。こうしたあからさまな南進の意図は、アメリカやイギリス、オランダの対日姿勢を硬化させた。

1941年12月8日、日本軍はマレー半島コタバルに上陸、その約1時間後に(1)を攻撃、アメリカ太平洋艦隊に大打撃を与え、東南アジア方面における軍事侵攻を有利に進める環境を整えた。アメリカ軍が十分に動けない最初の半年間、日本軍は占領地域を拡大したが、1942年6月に(2)で大敗すると戦局が変わり、その後は広がり過ぎた戦線の防衛と縮小を余儀なくされた。ガダルカナル島では、制空権を奪われた日本軍が大量の餓死者を含む戦病死者を出して撤退、戦場は悲惨をきわめた。

日本軍に占領された東南アジア諸国では、この戦争の大義名分ともいえる(3)がとなえられた。ビルマ(ミャンマー)とフィリピンでは日本軍の強い影響力のもとで親日政権がつくられ、インドネシアでも日本軍政下で親日組織が設立された。戦前から唯一独立を維持していた(4)には同盟条約を結んだうえで進駐した。

しかし、日本軍の実際の占領目的は資源収奪とそれに伴う治安維持の確保にあったため、現地の歴史や文化を軽視した政策がとられ、多くの人々が強制労働に従事させられたり、住民への残虐行為がおこなわれたりした。このため、各地で激しい抵抗運動が生じることになった。

問1 空欄(1～4)に入るのもっともふさわしいものを、それぞれの選択肢(a～e)から1つ選びなさい。

- (1) a ニューヨーク b 真珠湾 c トンキン湾
d ハドソン湾 e ミッドウェー

- (2) a レイテ沖海戦 b サイパン島 c 硫黄島
d 日本海海戦 e ミッドウェー海戦
- (3) a 東亜新秩序 b 皇民化政策 c 三光政策
d 大東亜共栄圏 e 平和五原則
- (4) a ラオス b シンガポール c タイ
d カンボジア e ブルネイ

問2 下線部(イ)と直接関係のない人物や事項を下から1つ選びなさい。

- a 五・四運動 b 汪兆銘 c 南京虐殺事件 d 蒋介石
e 武漢占領

問3 下線部(ロ)に関する説明として正しいものを下から1つ選びなさい。

- a この直前にベトナム独立同盟のホー＝チ＝ミンが独立宣言をおこなっている。
- b このときフランス本国はすでにドイツに降伏していた。
- c この直前に日ソ中立条約が結ばれている。
- d このときディエンビエンフーにおいて日仏間で戦闘が生じている。
- e この直前にヨーロッパでは独ソ戦が開始されている。

問4 下線部(ハ)は現在のベトナム南部にあたり、そこにはホーチミン市が存在する。1941年当時の同市の正しい名称を下から1つ選びなさい。

- a バタヴィア b ラングーン c ボンベイ d フェ
e サイゴン

問5 下線部(ニ)にあたる地域を当時植民地として支配していた国はどこか、下から1つ選びなさい。

- a イギリス b フランス c アメリカ d スペイン
e オランダ

問6 下線部(ホ)について、日本軍が占領しなかった地域を下から1つ選びなさい。

- a スマトラ島 b ボルネオ(カリマンタン)島 c セイロン島
- d ジャワ島 e ルソン島

問7 下線部(ヘ)の位置に関する説明として正しいものを下から1つ選びなさい。

- a フィリピン南部のミンダナオ島に連なる島である。
- b マレー半島の南に連なる島である。
- c サイパン島があるマリアナ諸島に含まれる島である。
- d ニューギニア島の東に連なるソロモン諸島に含まれる島である。
- e 北太平洋のアリューシャン列島に含まれる島である。

問8 下線部(ト)の国に関する説明として正しくないものを下から1つ選びなさい。

- a この国はイギリスの植民地下にあった。
- b この国ではタキン党による完全独立を求める運動が展開された。
- c この国ではサヤ＝サンに率いられた農民反乱が起きた。
- d この国は1948年に独立し、初代首相にウー＝ヌが就任した。
- e この国では2011年、ノーベル平和賞受賞者アウン＝サン＝スー＝チーが大統領に就任した。

問9 下線部(チ)の国に関する説明として正しいものを下から1つ選びなさい。

- a この国は植民地化される前、ボロブドゥールで知られる王朝が栄えた。
- b この国はかつて長期にわたりスペインの植民地であった。
- c この国ではスカルノによる独立運動が展開された。
- d この国では独立後、マハティールが大統領を務めた。
- e この国では20世紀初めにホセ＝リサールによって社会改革運動が展開された。

問10 下線部(リ)の国に関する説明として正しくないものを下から1つ選びなさい。

- a この国はオランダの植民地であった。
- b この国ではサレカット = イスラームによる民族独立運動が展開された。
- c この国の独立後の初代大統領はスハルトである。
- d この国の首都はジャワ島にある。
- e この国の多数派宗教はイスラームである。

問11 下線部(ヌ)の国に関する説明として正しいものを下から1つ選びなさい。

- a この国では1932年に立憲革命が起きている。
- b この国では14世紀から18世紀にかけてコンバウン朝が栄えた。
- c この国では6世紀から7世紀にかけてシュリーヴィジャヤが栄えた。
- d この国は第二次世界大戦後、君主政から共和政に移行している。
- e この国ではラーマ5世の治世にフランスとパウリング(ポーリング)条約を結んだ。

問12 下線部(ル)に関する説明として正しいものを下から1つ選びなさい。

- a ビルマではチャンドラ = ボース率いる農民組織による抗日ゲリラ闘争が展開された。
- b インドネシアではピブン率いる防衛義勇軍による抗日ゲリラ闘争が展開された。
- c タイでは反ファシスト人民自由連盟による抗日ゲリラ闘争が展開された。
- d フィリピンではフクバラハップ(フク団)による抗日ゲリラ闘争が展開された。
- e シンガポールではサミン率いる農民組織による抗日ゲリラ闘争が展開された。